

令和7年度表面技術若手研究者・技術者研究交流発表会プログラム

13:00 支部長挨拶

13:05 水回り環境下の金属酸化物上で形成されたバイオフィルムの比較・評価

(鈴鹿高専)

○田尾 伊吹・三輪 清花・青江 由珠葉・幸後 健

13:20 バイオフィルムリアクターを個別化した際のプラスチック材料に対するバイオフィルム形成比較

(鈴鹿高専)

○青江 由珠葉・田尾 伊吹・三輪 清花・幸後 健

13:35 バイオフィルム共成長が可能な評価色素の探査

(鈴鹿高専)

○三輪 清花・青江 由珠葉・田尾 伊吹・幸後 健

13:50 熱処理を用いたCNT複合Ni-W合金めっきの耐食性向上

(名古屋大工¹・名大院工²・名大未来社会³)

○小川 亮輔¹・パク ジェヒョク³・市野 良一^{2,3}

14:05 板状Al₂O₃複合によるFe-Wめっきの微構造改善および耐食性向上

(名大院工¹・名大未来社会²・信大工³・信大ARG⁴)

○中島 聖¹・篠原 結¹・パク ジェヒョク²・萩尾 健史^{2,3,4}・市野 良一^{1,2}

14:20 休憩 (15分)

14:35 錫化剤含有めっき排水からのZn除去に向けた光触媒複合吸着材の開発

(名大院工¹・ラオス国立大²・名大未来社会³・信大工⁴・信大ARG⁵)

○熊田 拓海¹・高柳 春樹¹・鈴木 韶¹・プッタヴァーン ワンパサート²・
パク ジェヒョク³・萩尾 健史^{3,4,5}・市野 良一^{1,3}

14:50 製鋼スラグによる海水自濁挙動のバイオフィルム形成による制御

(鈴鹿高専)

○チュー ヨンシュエン・平井 信充

15:05 無機ナノシート上に形成されたAliivibrio fischeriバイオフィルムの生成量評価と観察

(鈴鹿高専¹・静岡大学²・島根大学³)

○家木 麻由奈¹・山本 聖真²・中山 寛太²・岩田 太²・笹井 亮³・平井 信充¹

15:20 K_2SO_4 含有硫酸水溶液中の Pb 板の電気化学的挙動に及ぼす Al^{3+} または Mg^{2+} の添加効果
(鈴鹿高専)
○井上 健斗・平井 信充

15:35 電極からの気泡離脱速度の加速を目指した各種イオン液体の Ni 基板上滑落角の評価
(鈴鹿高専)
○川北 悠仁・平井 信充

15:50 休憩 (15 分)

16:05 基調講演 (チュートリアル講演)
「「電気化学」と「腐食科学」の理解に基づく新しい表面処理技術の開発」
(名古屋工業大学)
星 芳直 先生

16:50 受賞者発表および閉会の挨拶